

# す が お

No.73

養護老人ホーム  
松楓園 情報誌

## 新年度を 迎えて

木々の緑の美しさに足を止め、春の風を感じながら新年度がスタートしました。

この冬は近隣で異常なほどインフルエンザが流行しましたが、当園では利用者の皆様の手洗い・うがいの励行と、長期間に亘ってしまいましたが無用な外出を控えるなどのご協力が有って、誰一人感染する事なく待ち望んだ春を迎える事が出来ました。

さて三月十七日に役員会が開催され、二九年度の松楓園の事業計画及び予算が承認されました。引き続き養護老人ホームは措置費の上乗せはなく、現状のまま益々経営が厳しくなる状況が予想されますが、今年度も運営につきま

は基本理念を基に九項目の運営方針を掲げ、利用者(5)行政の関与の在りの方へのサービスを決し、落とすことのないよう参りたいと考えております。

またこの度、社会福祉法の改正に伴い、私ども松楓会でも組織の変更があり、新理事長には併設施設の特別養護老人ホーム和敬園の杉崎正子前施設長が就任致しました。改正社会福祉法による主旨は公益、非営利性を確保する観点から制度を見直し、国民に対する説明責任を果たし、地域に貢献する法人の在り方を徹底する。と言う事で、

(1)経営組織のガバナンス強化  
(2)事業運営の透明性の向上  
(3)財務規律の強化  
(4)地域における公益的な取り組みを実施する責務

職員一丸となり、養護老人ホームとして、地域社会から信頼され期待される施設を目指し、真摯に取り組む所存でございますので、一層のご指導・ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

副施設長

内田京子

# 新理事長就任ご挨拶

社会福祉法人 松楓会 理事長 杉崎 正子



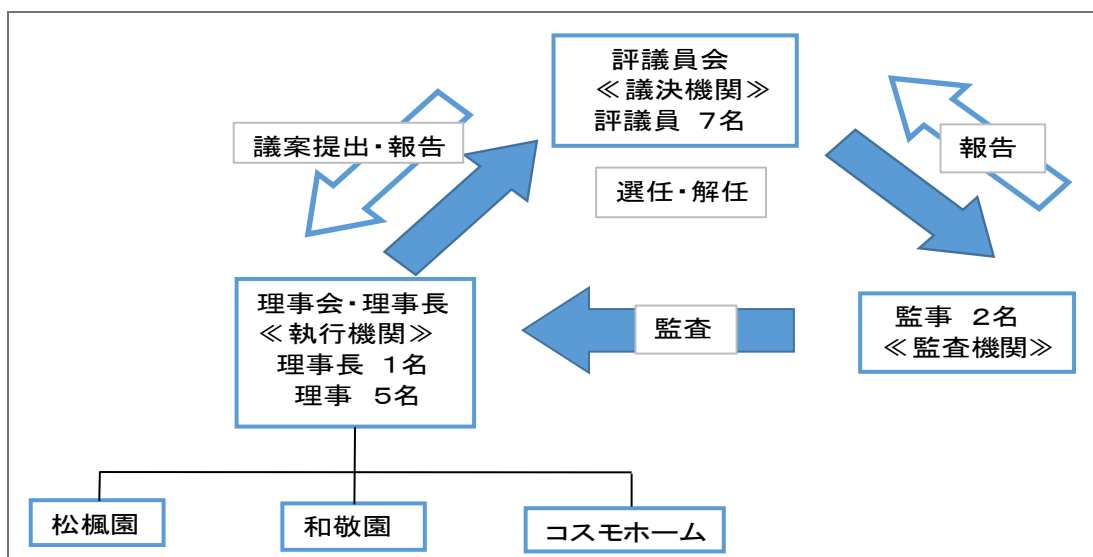
若葉の緑が目にも染みる好季となりました。松楓園の皆様におかれましては、お元気で過ごしの由、何より嬉しく思います。

私は本年3月末をもって、「和敬園」の施設長を退任し、4月より前理事長渡辺数樹氏の後任として、法人松楓会の理事長に就任致しました。

つきましては、「松楓園」の皆様のご協力を頂き全力を尽くして業務にあたりたいと存じますので、皆様のご支援を頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

さて、私は法人「松楓会」に勤務し本年で60年となりました。60年前、つまり昭和32年私は知人より当「松楓会」の事業である「老人ホーム」当時の「養老院」の話聞き、大変興味を持ち、すぐに尋ねてみたいと考え訪れました。当時は、周囲を山に囲まれ大小3棟の木造の建物が点在しておりました。そこで初代理事長馬場義幸氏の養老施設「松楓園」建設に至った事や施設を利用されておられるご利用者の状況等について話を伺い、理事長の高齢者福祉に対する熱い想いに引き寄せられ、又同時にこの仕事が自分に与えられた使命ではないかと考えいつの間にか今日に至りました。皆様ご存知の通り、昭和32年と言えば、戦後わずか12年目、日本はまだ貧しく街には傷痍軍人や戦争により親族や財産を失った高齢者・幼い子供達があふれていました。中でも行き場のない高齢者が地方より多数上京した為、当時数少ない施設は常に満床の状況でした。その後日本は高度成長へと突き進み今日の反映を見るに至った事は皆様ご存知の通りです。反面、社会の発展により高齢者問題は深刻となり、昭和38年老人福祉法が制定されて以来高齢者問題は時代に応じ変化しつつ今日に至っております。今年「社会福祉法人制度の改正」の年となりました。改正の背景には社会情勢や地域社会の変化があげられています。

法人「松楓会」と致しましては、これらの課題に対して丁寧に取り組み、ご利用者・ご家族の皆様始め、地域社会の為に、役職員一同一層の努力・貢献をして参りたいと存じますので、何卒よろしくご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。



【社会福祉法人制度改正における各機関の役割】

## 松楓園 基本理念

- 1：利用者個々の人格・意思を尊重し、利用者の心身の状況とライフスタイルに合わせた支援サービスを提供します。
- 2：安全で、快適な生活環境の整備に努め、透明性や牽制機能を備えたりスク管理により健全な施設経営に努めます。
- 3：職員の知識・技術の向上を図り、利用者により質の高いサービスを目指します。

## 運営方針

- 1：職員個々の専門性を磨き、信頼されるサービスを提供します。
- 2：安定した経営の維持と運営の質の向上を図り、地域社会から信頼され期待される施設を目指します。
- 3：介護保険の関連機関との十分な連携関係を築き、充実した個別契約型の介護サービスを提供します。
- 4：リスクマネジメント対策の取り組みを強化し、安全で、快適な生活環境作りに努めます。
- 5：第三者評価を受審します。
- 6：安全衛生教育の強化及び職員の健康保持の推進に努め、職場安全衛生水準の向上を図ります。
- 7：法人で取り組んでいる次世代育成支援対策委員会との連携を図り、仕事と子育てを両立させやすい職場環境作りの推進に努めます。
- 8：認知症・精神疾患・知的障害また社会的適応困難者の入所に対して、専門的な知識・技術を習得し、適切な対応を行うことを目指します。
- 9：地域ニーズに合った社会貢献事業の確立を目指す為、継続して様々な地域交流活動に取り組みます。

## 利用者に接する基本姿勢

### ～ 接遇5つのS ～

- スマイル…笑顔で相手の目を見て、話を聞くことに努める。  
スマート…清潔な身嗜みに心掛け、姿勢を正しく相手に接することに努める。  
シンパシイ…相手の立場になって、相手を思いやる気持ちが持てる様努める。  
スピード…全てにおいて速やか且確実に対応することに努める。  
スタディ…常に向上心・研究心・探究心を持って、業務に取り組むことに努める。

### ～ 生活支援サービス5つのS ～

- セイフティー…利用者の安全を確保する。  
サティスファクション…利用者の満足度を向上させる。  
サポート…利用者への的確な支援を行う。  
シンシアリティー…利用者に対し誠実に対応する。  
スキルアップ…介護技術の向上、利用者対応技術の向上を図り、利用者の信頼を得る。



# 松楓園・今年度の取り組み

今年度も松楓園では、生き甲斐対策として様々なクラブ活動などを通し、利用者の皆さんが日々充実した生活が送れるようサポートし取り組んでおります。

## 茶道クラブ



茶道クラブでは講師の加藤先生・田中先生ご指導のもと、毎年9月の敬老週間で行われる野点を活動成果発表の場として活動に励んでいます



## 華道クラブ



華道クラブも加藤先生・田中先生ご指導のもと活動を行っており、皆さんが活けられた四季折々の作品は施設内を華やかに彩っています。



## 書道クラブ

書道クラブでは、講師の西野先生ご指導のもと毛筆に加えペン習字など様々な書をしたためております。



## カラオケクラブ

カラオケクラブは、毎週末活動を行い、皆さん生き生きと歌う姿が印象的です。中には秋の利用者旅行で日頃の成果を発揮される方もいらっしゃいます。





# 新年度も 皆さんと共に お花見食事会



## 端午の節句

菖蒲湯と柏餅、お赤飯で端午の節句をお祝いしました



# へいっ、いらっしやい! 5月9日：噛み噛み握り寿司食

新鮮なお寿司を、利用者の皆さん満面の笑みで噛む事を意識しつつ召し上がっていらっしやいました。



### 編集後記

新年度が始まり早一ヶ月。心地よい風吹き渡り、日差しを受けた深緑がまばゆい今日この頃。

今号では、社会福祉法改正に基づく新体制などをご紹介致しました。次号以降引き続き利用者の皆様の生活の様子や施設の取り組みなどをお伝えして参ります。

広報誌編集委員会

発行者 社会福祉法人松楓会  
養護老人ホーム松楓園

住所 東京都 あきる野市  
菅生1159番地

電話 042-558-7010 (代)

<http://www.shohuen.jp>